

# 労働市場の概要（平成21年5月）

岡山労働局 職業安定課  
TEL 086-801-5103

## 雇用情勢

5月の有効求人倍率（季節調整値）は0.57倍となり、前月より0.02ポイント低下（原数値比較では0.03ポイント低下）した。

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数（季節調整値）が3.0%減少し、有効求職者数（季節調整値）は0.1%増加した。

5月の新規求人は、主な産業では、建設業（47.0%減）、製造業（66.1%減）、運輸業・郵便業（41.4%減）、卸売・小売業（27.6%減）、飲食店・宿泊業（62.1%減）、医療・福祉（24.3%減）、サービス業（他に分類されないもの）（28.1%減）とほぼ全産業で減少し、全体的では対前年比▲39.3%と19ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率（季節調整値）は、低下幅が縮小したものの、11ヶ月連続で前月を下回り、雇用情勢は依然厳しい状況が引き続いている。

## 1 有効求人倍率（季節調整値）

5月の有効求人倍率は0.57倍となり、前月より0.02ポイント低下した。

[直近の0.5倍台 0.55倍（昭和38年2月）]

### (1) 有効求人（パートを含む）

- 5月の有効求人は24,205人で、対前年同月比（原数値比較）で37.7%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも3.0%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）で19ヶ月連続して減少した。

### (2) 有効求職（パートを含む）

- 5月の有効求職は46,845人で、対前年同月比（原数値比較）で37.9%増加し、対前月比（季節調整値比較）でも0.1%増加した。
- 対前年同月比（原数値比較）で、9ヶ月連続で増加した。

### (3) 5月の正社員の有効求人倍率は0.31倍（原数値）となった。

## 2 新規求人倍率（季節調整値）

5月の新規求人倍率は0.98倍となり、前月より0.06ポイント上昇した。

### (1) 新規求人（パートを含む）

- 5月の新規求人は8,644人で、対前年同月比（原数値比較）で39.3%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも0.4%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）では19ヶ月連続して減少した。
- 産業別新規求人状況は、

▲建設業	対前年同月比	47.0%の減少
▲製造業	対前年同月比	66.1%の減少
▲運輸業・郵便業	対前年同月比	41.4%の減少
▲卸売・小売業	対前年同月比	27.6%の減少
▲飲食・宿泊業	対前年同月比	62.1%の減少
▲医療・福祉	対前年同月比	24.3%の減少
▲サービス業	対前年同月比	28.1%の減少

### (2) 新規求職（パートを含む）

- 5月の新規求職は9,579人で、対前年同月比（原数値比較）で8.5%増加し、対前月比（季節調整値比較）では6.1%の減少となった。
- 対前年同月比（原数値比較）は9ヶ月連続で増加した。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は517,430人で、対前年同月比1.6%の減少となり、5ヶ月連続で減少した。

また、受給者実人員（基本分）は、15,811人で対前年同月比は78.5%増加した。

受給率は3.0%で前月より0.1ポイント上昇した。